

会報

かけはし

(題字 支部長 神山則幸)

平成30年 8月 1日
第 48 号
発行者
神山則幸

教育改革の進む中で

支部長 神山 則幸



平成三〇年
度の会員数は、
川口班二二一
名、蕨・戸田
班七七名、草

加班九一名、朝霞班一一二名の総
勢五〇一名の会員でスタートしま
した。

これまで会報「かけはし」の題字
は、三浦幹雄前支部長によるもの
で、大変美しい文字でしたが、担
当幹事の依頼で、今回の会報から
私の文字になりました。かけはし
の四文字を繋げてみましたが、少
しくどくなつたかもしれません。
六月十四日恒例の親睦旅行が行
われました。四つの班の「かけは
し」にとの思いで実施されました。
年々四つの班からの参加者も増え、
当初の目的を達成しつつあります。
これもひとえに担当幹事の方々の
ご尽力の賜物と感謝申し上げます。

来年も多くの会員の皆様のご参加
をいただき、楽しい交流が図られ
ることを願っています。

今年、新学習指導要領が示さ
れ各学級で新しい取り組みが始め
られました。小学校での英語教育
の導入や、働き方改革による教職
員の勤務意識の改革など、時代の
流れの中で今まで経験したこと
のない対応に迫られ、試行錯誤の中
で学校教育が展開されていると聞

苦楽二十二年



去る五月中
旬五十四歳に
なる中学校の
教職子数人に
ゴルフに誘わ

れ、爽やかな一日を過ごした。彼等
曰く、「八十越えても変わらないね」と
柏樹会（川口市退職校長会）の

きます。今こそ現職校長先生の学
校経営手腕が求められています。
そのような中、退職校長会とし
て、校長先生への支援体制を整え
ていくとともに、一緒に勉強をし
て協力体制を整えていくことの必
要性を感じています。

「不易と流行」学校教育はいつの
時代においても、主体的に生き抜
いていける児童生徒の育成にあり
ます。校長は、その上に立って、
各学校を取り巻く状況に応じて、
自分の信じる方針に基づいて学校
経営にあたっていかなければなり
ません。児童生徒を育成する教職
員を指導助言していく校長職は孤
独な職でもあります。そのような
校長先生方に力添えができれば退
職校長会の存在意義もあるのでは
ないかと思えます。

川口班 原田 豊治郎

ゴルフ仲間からも同じような事を
お世辞を込めてよく言われる。
さて、五月の定期総会で平成八
年から二十二年属した事務局から
念願であった解放が承認された。
幹事から会計十五年、最後の五
年間は副会長にと、長きに亘って
居座ってしまい、多大の迷惑をか

けた事を反省しきりである。
退職後、即会への加入率はここ
数年高い状態が続いているが、問
題はその後の動向である。大別す
ると二つの傾向が見られる。

その一、退職した年の定期総会
に出席された会員は翌年の総会や
行事にも続けて出席参加されるが
諸般の事情から欠席されると以後
は名簿上の会員になってしまいう
うである。近年は年金受給の遅滞
化がその要因かも知れない。

次は、各行事に参加される会員
は、若い幹事に交代の影響もあつ
てか「元氣」で、「年齢」も若く見
える人が多い。会には十一もの行
事があり、それぞれに興味同好の
意を得て研修研究、技術習得と向
上を旨とし、親睦と福祉の増進を
図っている。複数の行事に参加で
き、連日顔を合わせる事も。「よ
く続くね」「若いね」と言う。

当日、予定終了後は幹事が「食
飲会」で翌年に向けて総括する。
三月初旬、朝日新聞に「退職後
地域の町会やボランティアに参加
したり、役員をしたりしている人
ほど認知症のリスクが低い」との
記事は頷ける。
市の退職校長会事務局に在職二
十二年。気分も若いのは……

新会員短信

感謝と新たな一歩

川口班 吉田 明美

たくさんの出会いと教え導いてくださった皆様に、感謝の念でいっぱいです。退職後は、史跡巡りへ、そして観光ガイドの資格も取って、などという歴女の夢は、もう少し先になりそうです。

四月からは、縁あって川口市立安行小学校で再任用校長として、子どもたちから笑顔と元気をもらって、充実した日々を送っています。やはり健康だからこそできるもの、改めて健康である幸せを噛みしめている毎日です。

夢なき者に成功なし

草加班 佐々木 毅

卒業生へのはなむけの言葉として贈り続けた吉田松陰の名言。

校長としての夢は「あいさつ運動日本一」の学校にするでした。松陰にならって思い立ったら即実行で、学力向上や体力向上等の学校課題の解決に邁進し、目標達成に近づけましたが、気がつけば情

熱を使い果たしておりました。退職後の一番の夢は、楽隠居することですので、理想の姿に近づけるように目標を立て実行していきたいと思っております。先ずは新たな資格の取得です。

恩返し

川口班 矢島 雅邦

重たかった肩の荷を降ろして今川口市内の小学校で初任者の指導をしております。

今まで多くの方々から教え導いていただいたことを、少しでも後進に伝えることが「恩返し」だと思います。日々勤務に励んでいます。休日には、今までできなかった「庭いじり」をして、季節の花を育てながら、少しばかりゆつたりとした時の流れを実感しているところです。

ゆとりを生かして

草加班 小櫃 真人

三十八年間の教職生活に一区切りつけることができました。子供たちの明るい声が満ちる学び舎で、たくさんの笑顔に出会えたこと、保護者、地域の皆様をはじめ多くの方々を学校を支えていただいたこと、それらを感謝の気持ちで振り返る日々です。

生活に少しゆとりができました。

そこで、ある時は小さな旅で自分を見つめ、ある時は庭に籠って小さな命の営みを眺め、ある時は音楽とかかわり、心を清めるといふ気ままな時間を楽しんでいます。

人生は「虚往実帰」の如く

蕨・戸田班 小代 元志

時の流れは早いもので、教職に就き三十八年もの月日が流れました。人に恵まれ、運にも恵まれてここまでくることができたと感謝の気持ちでいっぱいです。

最近の年齢の所為か、虚にして往くことが苦しくなってきたようにも感じていますが、再任用され引き続き難題に取り組むことになりました。

これからの人生では「一笑一若」を目指したいと思っておりますが、連れ合いには「一怒一老」もあると釘を刺されています。

新たな道で新たな発見

川口班 鈴木 彰典

三十七年間の教職生活のほとんどもを中学校現場でお世話になり、感謝の気持ちで一杯です。四月からは縁があり、再任用校長として小学校に勤務しております。初めての小学校勤務で戸惑いの日が続いておりますが、今まで当たり前だと思っていたことが当たり前で

「新教育課程に向けた蕨市の挑戦」

蕨市教育委員会教育長

松本 隆男



「コンパクトシティ蕨」では、市内

全校が特色ある学校づくりを進め、児童生徒・教職員が生き生きと活躍しています。

今年度、蕨市教育委員会では、『創意 効率 そして蕨愛』をスローガンに、今の教育ニーズに 대응べく、様々な教育改革に取り組んでいます。今回はその一端を紹介させていただきます。

一 蕨市教育センター機能拡充

増加傾向にある外国人児童生徒等への日本語指導対応、教育相談機能の拡充、教職員の指導力向上研修の充実を目的とし、今年度四月に蕨市立中央小学校一階に教育センターを移転しました。機能面設備面の向上と新たに退職校長二名を統括相談員、主任指導員に迎え、現場の様々なニーズや対応事業への支援が可能となりました。

二 道徳教育の充実

今年度は、小学校で「特別の教科道徳」が始まりました。本市では、埼玉県より道徳教育事業の委託を受け、「考え、議論する道徳」授業の効果的実践のため、多様な指導法

はなく、子どもの成長過程を間近で見ることにより新たに発見することだらけです。今は、自分に与えられた職務を全うし、子どもたちのために全力を尽くして参りたいと思っております。

地域と共に

草加班 益岡 和正
大変多くの皆様にご支援いただき、無事定年を迎えることができました。教員として、子ども達や先生方、地域の方々と楽しく過ごした思い出は、私の大切な宝です。現在、生まれ育った地域への恩返しになればと、地元の学校で、週四日ほど働かせていただいています。これからは、家庭のことも少しずつできるように、色々なことを学んでいきたいと思えます。

思いをつなげる

草加班 水澤 郁夫
私が教員になろうと思ったのは、かつての先生から「わかる喜び」を味わわせていただいたから。その思いを返したくて三十六年の教職生活を過ごしました。校長として定年を迎え、「頑張ってきたなあ」という満足感と緊張から放たれた開放感を味わっています。今は、初任者指導に当たっています。もうしばらく、教育に関わら

せていただくことに幸せを感じています。子どもたちのことを大切に思う、熱い気持ちの先生を育てていきたいと思っています。

新たな挑戦

朝霞班 津田 美奈
退職まで後三か月というある日、「来年度は中学校で初任者指導をお願いします。」と一本の電話が。三十八年間小学校教育に邁進してきた私にとって青天の霹靂でした。

四月、中学校の拠点校指導員として三校五名(五教科)の初任者との新たな挑戦が始まりました。与えられた場所でベストを尽くすをモットーに、試行錯誤しながらも若者達との勉強に楽しむ日々を送っています。「三月に全員が笑顔で一年間を振り返ること」が今の私の最大の目標です。

人生の本番・後半戦がスタート

朝霞班 田村 和昭
多くの人の努力と支えに生かされ、私は定年退職を迎えることができました。今は、感謝の気持ちで一杯です。三十六年間の教職人生は長いようで短い、短いようで長く感慨深いものでした。やり残したことは見当たりませんが、思いを残すことはありません。

四月からは、新座市で初任者指導教員を担当させていただいていますが、これからの社会に貢献する子どもたちを育てる教員の育成を目指して頑張りたいと思います。

教育のバトンパス

蕨・戸田班 小松 敏彦
四月から、教育委員会の御好意で、拠点校指導教員をしています。自分の子よりも若い先生たちに、教育について語っていると、だんだん熱を帯びてくる自分がいます。自分の初任時代と比べると、はるかに授業もうまく、真面目で、何でも吸収しようとする姿勢には頼もしささえ感じます。

理論はもちろん、教育実践を〇JTを通じて伝えていけたらと考えています。教育のバトンを彼らにしっかりと渡すことが今の私の本分と思っています。

新しい道

蕨・戸田班 五十嵐 詩郎
四月から市教育センターで外国人児童生徒の日本語指導をはじめ若手教員の指導や様々な教育課題に対応する日々を送っています。日本の生活に適應しようと熱心に勉強に励む子どもたちや教職の理想と現実と直面しながらも自分を磨こうとする若き教師たち。

研究に努めるとともに家庭・地域との連携強化を推進しております。

さらに、市内小学校への指導担当訪問では、研究・公開授業の教科を道徳科及び外国語活動に焦点化し、新学習指導要領に対応した教員の資質向上に努めています。

三 英語専科指導教員の配置

小学校の外国語・外国語活動の時数増加には、カリキュラムの工夫により、移行期間の十五時間増に対応しています。また、中学校英語科教員を小学校英語専科指導として配置し、授業の質を高めるとともに中学校との円滑な接続を図っております。

四 蕨市運動部活動の方針の策定

部活動の実態調査の結果及び、国の指針や先進的な取組を基に、練習の日程及び時間を「試合期」「練習期」「休息期」に分けた蕨市独自のガイドラインを策定しました。適切な活動時間と安全性、教育効果を兼ね備えたこの方針に沿って、蕨市の中学生に大いに活躍してほしいと願っています。

これからも社会に開かれた教育課程の実現に向けて、コミュニケーション導入や民間企業と連携した学力向上の推進等、更なる教育の質の向上を目指し、蕨市の新教育課程に向けた挑戦は続きます。

新しい道を歩み出した彼らの支援は、私にとっても第二の新しい道となりました。

見える景色の違い

川口班 楠 けさじ

山梨と埼玉を歩き来している。現職中はひたすら眠気とたたかい、時計ばかり見て高速を走っていたが、数十年ぶりに甲州街道に下りてみると峰の美しさ、葉の輝き、庭木の豊かさなど見える景色が違っている。峠道でちよつとスピードに挑んでいる時、にやにやしてステアリングを握る自分にまだまだいけると思ったり、これまでの任務のような介護が心のもち様でこゝろも変わるのかと発見である。冬が来るまでのあと数回は甲州街道を楽しみたい。退職もいいものだ。

教育への情熱を

蕨・戸田班 舟山 好彦

定年退職の日が来ることなど、まったく思わず過ごしてきた三十八年間、多くの子供や保護者、地域の方々、そして諸先生方に支えられながら、無事定年を迎えることができました。感謝の気持ちでいっぱいです。現在、蕨市内三校で五名の初任者の指導をしています。「分からない所が分からない」からのスタートでしたが、一学期

の半ばを過ぎ、ようやく学級経営も軌道に乗ってきました。これからも、情熱を燃やし指導できる教員の育成を目指して頑張ります。

多くの縁に感謝

蕨・戸田班 樋口 哲男

大学を卒業したら故郷に戻って就職するだろうと願う両親の思いとは異なり、埼玉で教員という仕事に就き三十八年が経ちました。教員として、教育行政職として、管理職として本当に多くの皆様との縁に恵まれ、支えられ無事勤め上げることができました。現在は、またご縁があり、戸田市教育委員会で学校経営アドバイザーとして週三日勤務しております。これからは、時間を見つけ、田舎で一人暮らしする母へ顔を出す回数を増やそうと思っています。

退職いたしました

川口班 白尾 由美子

三月三十一日、退職の日、私の小学校時代の恩師から、お葉書をいただきました。

四月、お世話になった先生方に、退職のお知らせを送付させていたいただきました。数日後、中学校時代の恩師、教諭時代の校長先生方、校長時代にご指導いただいた先生方から「三十八年間、ご苦労様でし

た。」というお葉書をいただきました。改めて、多くの先生方からご指導ご支援に支えられての充実した日々であったことを振り返り、感謝の気持ちでいっぱいです。

笑顔に包まれて

草加班 森田 郷子

「園長先生、おはよう」という子ども達のかわいい声と笑顔に包まれて、幼稚園の一日がスタートします。この四月から幼稚園の園長として新たな一歩を踏み出しました。若い先生達には負けないように共に遊び元気な園長先生を演じています。

草加市では「幼保小中を一貫した教育」を推進しており、小学校長としてのこれまでの経験を幼稚園と小学校のスムーズな接続に活かせるよう、日々努力していきたくと思っています。

新たなスタート

草加班 橋本 政幸

現在、拠点校指導教員として新採用教員の育成に携わっています。退職後も教育現場に貢献できる機会をいただき、微力ながら自分が経験してきたことを若い先生方に伝え、日々成長する姿を応援できていることに、新たなやりがいを感じています。情報通信等の発達によ

る社会生活の急激な変化に伴い、学習内容や指導法も年々変わってきています。私にとって第二の人生、新たな気持ちで若い先生方と共に未来を担う子どもたちのために学んでいきたいと思っています。

職責を楽しむ

朝霞班 藤巻 和司

多くの皆様を支えられ、無事に定年を迎えることができ、感謝の気持ちで一杯です。

私は、今まで、その時その時の職責を楽しんできました。幸いにも四月からは、私立幼稚園の園長という職を拝命し、引き続き子どもたちと関わる仕事に就くことができました。毎日元気な子どもたちと園庭で遊び、部屋では一緒に本を読んだり、歌を歌ったりと充実した日々を過ごしています。これからも自分の職責を楽しんでいきたいと考えています。

楽しみながら

川口班 菅原 京子

健康とたくさんの方々とのご縁に恵まれ、三十八年間の教職生活を無事に終えることができましたことに感謝の気持ちで一杯です。現在は、大学で教職を目指す学生を相手に教鞭をとっています。新たな社会の課題に対応できる骨太な教

員の育成を目指し、今までの経験を活かしていきたいと思えます。学校を離れ、ほっとした反面、ちよつと寂しい気持ではありませんが、第二の人生、やりたいと思つていたことに挑戦し、何事も楽しみながら頑張りたいと思つています。

チャレンジしています

川口班 川田 博史

多くの皆様に支えられながら、お陰様をもちまして無事に定年退職を迎えることができました。ありがとうございます。

四月からは川口市教育相談室で相談員の仕事をしています。主にわくわく・チャレンジスクールの担当です。週三回あるスポーツ活動では子供達と一緒に毎日が「チャレンジ」の日々を過ごしています。現在、最大の悩みは肩、肘等の筋肉痛ですが、目立たないようこつそりと湿布をしながらがんばつていきたいと思えます。

「枯木竜吟」の気持ちで

草加班 並木 正成

三十八年間の教職人生を全うし、ゆつくりしたいところではあるが、大学生や高校生の子どもがいるために、そうはいかない。

そのお陰で、再び現場に戻り一教員として勤務している。保健

体育科の教員として、一学年主任として、男女バレー部の顧問として日々、生徒と共に過ごしている。管理職としては、見えなかった事が見えてきたり、勉強になったりしている。「枯木竜吟」のごとく、引き続き教育者として頑張つていく所存である。

宜しくお願ひします

朝霞班 川崎 善一

最後の一年、じつくりいこうと思つていましたが、あつという間に三月、六年生と一緒に卒業することができました。心配していた課題も、三月にきて、よい方向に風が吹きました。これも先生方の頑張りと保護者の皆様の理解とご協力の賜物だと感謝しています。

四月からは、拠点校指導教員としてお世話になっていきます。初任者の先生と一緒に、私自身が学び直しているといった感じです。これから初任者の先生方からパワーをもらい、チャレンジ精神を大切に頑張つていきたいです。

現在の心境

川口班 戸ヶ崎 幾江

三十八年間の教職生活を終え、ほっとしたのも束の間、四月からは川口市の教育相談室で、ほぼフルタイムで仕事をさせて戴いてい

ます。定年後はのんびりできると思つていましたが、適応力不足の六十歳には新たなスタートは甘くないと実感しています。そんな日々ですが、事件・事故、地震のニュース、台風や雷などの気象情報を見ていても、三月までの緊張感はありません。「学校は大変だな。頑張つて。」と思ひながら、あと少し頑張るつもりです。

感謝

朝霞班 弘中 幸伸

三月末、無事定年退職を迎えることができました。三十七年間、出会つた皆様への感謝の気持ちでいっぱいです。

現在は、初任者指導教員として二校五名の先生方と一緒に、子どもたちのために日々を過ごしています。新学習指導要領をはじめ新たな発見をし、授業をどうしていくかをお互いに考え、実践していく若し先生方を頼もしく感じています。私自身も、新しい挑戦ですが、余裕もできたのでワールドカップを楽しんでいます。



平成30年度南都支部親睦旅行 湯沢烏山 龍門の滝にて 6/14

親睦の輪を一層広めた烏山の旅
六月十四日(木)第五回南部支部親睦旅行が行われた。当日は、三十四名の会員が参加し、那須烏山市島崎酒造(洞窟貯蔵酒) 龍門瀧の見学の後、割烹料理店松月で和気藹々と食事。八溝そば街道の本格的手打ちそばの味は格別で、思い出に残る楽しい一日を過ごした。
今年の親睦旅行で特筆すべき点は参加者の増加である。昨年度から各班内で積極的に声をかけて参加者を増やそうとの声があり、活動の成果が実感出来たことだ。
梅雨の晴れ間の晴天にも恵まれ南部支部会員の親睦の輪を一層広めた有意義な旅行となった。
(和田 悦男)

支部だより

本年度の主な活動

◆支部総会は五月十八日、川口市立並木公民館で開催、開会行事では神山支部長の挨拶に続き川口市長奥ノ木信男様の激励のメッセージ披露、川口市教育局学務課長



森田吉信様、県教育局南部教育事務所長宮尾孝様、県退職校長会副会長栗田憲昭様、中学校長会代表南部中学校長会、長管野潤一郎様、支部顧問栗原喜一郎様方々からご挨拶とご講話をいただいた。議事は慎重に審議され決定された。

◆会報「かけはし」の発行

会員相互の一層の親睦と連携を旨し本年度も年三回発行する。

◆現職退職校長教育推進協議会

平成三十年年度協議会は十一月二十二日(木)川口市立並木公民館で実施と決定。七月六日準備委員会が開かれ、開催に向けて準備が開始された。

◆専門部活動一層の普及充実

新会員をはじめ多くの方々の参

加をお待ちしている。去る五月十四日には福利厚生部が那須烏山方面親睦旅行を実施、盛会でした。

◇県退職校長会定期総会

県総会は五月三十一日(木)さいたま市文化センター(南浦和)にて開催。県内各地から大勢の参加者を得て盛会裡に終了した。

◇平成三十年年度諸行事等について

本年は役員改選期ではないが事情により幾人かの交代もある。役員・行事・予算等についても総会要項をご覧下さるようお願いする。

◇平成30年度当分会員数

班	会費納会	長寿員	計	左の内 新会員
川口	205	16	221	8
蕨・田	71	6	77	5
草加	87	4	91	7
朝霞	103	9	112	5
計	466	35	501	25

(安東 幸甫)

◆ご冥福をお祈りいたします

12/30以降亡くなられた方々(6/30現在)
 黒岩 徹様 (川口) 1/12 八十三歳
 池山 節雄様 (蕨・戸) 1/17 七十歳
 大高満美子様 (川口) 1/19 八十歳
 實川 博子様 (川口) 2/1 八十六歳
 山口 博様 (蕨・戸) 2/2 八十五歳
 笠原 康男様 (川口) 6/12 八十六歳
 土橋 兼正様 (川口) 6/22 八十四歳

班だより

◆川口班

去る五月十三日(日)川口市青木会館において、百一名の参加を得て、総会並びに懇親会が盛会裡に終了致しました。同時に開催している美術展も今年で十三回目を迎え、年々その作品が充実してきています。また行事やクラブ活動も大変に盛んで、会員の親睦と健康増進につながっています。

《行事》

- ① 親睦旅行：大磯旧吉田邸方面へ
- ② 文学散歩：鬼子母神堂境界散策
- ③ 美術展：総会時に開催。今年も目を見張る素晴らしい作品が出品されています。

《クラブ》

- ① 俳句の集い：句会「四季を詠む」と句集作成
- ② 健康教室：簡単ヘルシー料理と平林寺界限散策
- ③ 盆栽教室：盆栽の鑑賞教室と「松竹梅の寄せ植え」の実技教室
- ④ ゴルフクラブ：年四回のコンペと終了後の楽しい懇親会
- ⑤ 写真クラブ：撮影会は年三回。研究会は年二回開催。
- ⑥ 釣りクラブ：シロギス釣りに挑戦。「旨い魚を食する会」も開催。



- ⑦ 絵画クラブ：年六回の写生会。富士山スケッチ旅行も計画。
- ⑧ 英会話クラブ：月一回の英会話教室。リスニングやコミュニケーションを中心に。

《広報》

◎会報「柏樹」：年二回発行。様々な話題が満載です。

《学校支援の充実》

◇最終勤務校を基に、全会員を市内の七十八校の学校に振り分けています。

◇校内研修をはじめとして研究発表会などに積極的に参加し、各学校への支援などを行っています。なかには研究会の指導者になれる会員も。

*今年度も充実した活動を推進して参ります。(加藤 行雄)

あとがき

暑中お見舞い申し上げます。南部支部会報第四十八号をお届けします。玉稿を賜りました各位に心から御礼申し上げます。本年度の編集は、昨年度に引き続き、山下紘一、志摩範夫、會田昭及び羽富正晃の四人の広報部員と和田悦男、佐藤修両幹事が微力を尽くします。どうぞよろしくご指導ください。県の広報では、各支部に続いて各班のホームページをつくります。本誌で公開された「班だより」を中心に作成します。(羽富 正晃)